

令和 6 年度 事業報告

事業総括

平素から稲城市災害防止協会の事業に従事され、本会の目的を達成するためにご尽力いただきました役員の皆様方をはじめ、会員皆様方に心から感謝申し上げます。

昨年度は、円滑な事業運営の推進や市内事業所の防火・防災意識の向上を目指すため、市内事業所等の新規会員拡大を重点目標とし 11 事業所が新たに加入していただきました。

当協会といたしましては、地震災害や台風などの風水害に対する防火防災対策を始めとし、防火防災思想の普及啓発等、本会の事業を積極的に推進し、地域の防災を担う一団体として、消防本部と緊密な連携のもと、防災関係団体と協力体制を図り、稲城市の防火・防災活動に貢献できるよう令和 6 年度事業計画に基づき、火災予防広報活動や研修会など各種事業を展開してまいりました。

1 広報関係

春・秋の火災予防運動、稲城市防災訓練、稲城くらしフェスタ 2024 及び第 12 回平尾まつりなどの各種会場において、会員拡大チラシ等の配布、ミニ消防車の体験乗車や防災物品及び防火防災チラシなどの広報啓発用品を活用した広報活動や第 23 回 I のまちいなぎ市民まつりにおいて備蓄食料の廉価販売をはじめ、住宅用火災警報器未設置住宅への設置促進、既に設置されている住宅に対する交換の時期や適正な維持管理方法の周知など防火・防災 PR 活動を実施しました。

2 研修関係

市内事業所の防火管理者、危険物取扱者、当協会会員、自治会及び自主防災組織の防火・防災意識の向上を目的に合同会社ソナエルワークス代表社員、備え・防災アドバイザー、BCP 策定アドバイザーの高荷智也氏を講師に招き、「待った無し！首都直下地震への備え～令和 6 年能登半島地震の被害から見直す、地震対策のポイント～」を演題として講演会を開催しました。

視察研修会は、一般にあまり知られていない建設の工夫や安全確保の仕組みについて、普段立ち入れないアクアラインの裏側を確認するため、海ほたる【東京湾アクアライン裏側探検】による防火防災対策等を視察しました。また、地震の揺れや初期消火体験、災害時の対応について体験するため、横浜市民防災センター【地震・火災体験ツアー】に参加し、さまざまな防火防災を体験しました。

3 防災関係団体等との連携及び支援、補助事業

稲城市消防団、稲城市女性防火クラブ、坂浜地区・押立地区少年消防クラブへ活動支援を行い、稲城市社会福祉協議会へ寄附を行いました。

4 ホームページを活用した情報提供

当協会事業内容及び防火・防災情報等を広く提供するため、新たにホームページの作成を業者委託し、見やすくわかりやすいホームページに更新しました。

5 当協会上申による表彰関係

当協会の目的を達成するために、功労のあった個人に感謝状を贈呈しました。

6 会員の拡大

円滑な事業運営の推進や市内事業所の防火・防災意識の向上を目指すため、市内事業所等の新規会員拡大を重点目標として、市内約 680 事業所に対してご案内を発送し、11 事業所が新たに入会していただきました。

7 その他

8 月 30 日(金)から 9 月 5 日(木)の防災週間中に赤ちゃんが誕生したご家庭に消火器をプレゼントしました。